

➤ キーマンだけではなく、一般住民の協力を求めていくことが重要。

**知恵袋**

**できる限り不公平がないよう、ローテーションを組むなどの工夫を行うことで、限られた人数で運転ボランティアを継続することができた**

⇒ **地域住民が自らの負担で運行するコミュニティバス【兵庫県淡路市】**

- ・運転ボランティアの確保が大きな課題となった時期があったが、長沢町内会では、3日運転に従事すれば休みになるというローテーション化や、用事がある時はボランティア同士の話合いで担当日を変更するなどの工夫を行った。
- ・このように、できる限り皆に公平に、かつ負担を減らせるような仕組みを取り入れたことで、限られた人数で、取組を継続させることができた。